

3年前、数名の過去の交際相手から私に関する性的な不適切行為の告発がウェブ記事や SNS で行われました。この出来事により、長年の音楽パートナーであったジョン・アウアーが去り、私たちは大切なバンド「The Posies」を解散することになってしまいました。そして、多くのファン、そしてフォロワーの皆さまにも悲しい思いや失望を抱かせてしまいました。

私は決して、性的な関係であれその他の関係であれ、私と関わりのある誰かを傷つきたいとは思っていません。私が築いてきたすべての性的な関係において、同意がその基盤であり、暴力が関わったことは一度もありません。これらの告発について裁判は行われておらず、私はこれを明確に否定しています。そして、私の妻であるドミニク・ストリングフェローも同じ立場です。2022年6月にこの件について声明を発表しており、私の SNS 上で今もご覧いただけます。

とはいえ、人間関係は非常に複雑であり、このような状況に関する事実、感情、記憶は、関わる個々人によって異なるものであることも理解しています。私自身の視点だけでは、これらの状況を完全に説明することはできないでしょう。私はこれらの具体的な告発を否定していますが、人々が私に対して怒りや感情的な苦痛を抱くような状況を生んでしまった責任は感じています。私と妻が共有していたオープンマリッジの自由な関係が、不健全な状況を引き起こしたこともありました。これによって生じたネガティブな影響について、心からお詫び申し上げます。そして、私が意図せず誰かに感情的な痛みを与えてしまったことに対して、本当に申し訳なく、深く反省しています。これらの謝罪を受け入れるかどうかは、傷ついた方々一人ひとりのご判断に委ねられるべきものだと思っています。また、私に失望し、悲しい思いを抱かれたフォロワーの皆さまにも心よりお詫び申し上げます。傷ついたすべての方々が癒されることを切に願っています。

深い内省を経て、私は自分自身と生活の在り方を大きく変える決断をしました。新しいアルバム『Circuit Breaker』は、困難を乗り越え、忍耐と変化、そして癒しの道を歩んだこの旅の記録です。この期間を乗り越えることができたのは、そばで支えてくれた愛する家族——妻と娘の助けがあったからです。私は自分の人生を見直し、内面を多く整理しました。現在、私たちのオープンマリッジは終わり、家族に全力で向き合っています。私は音楽と友情を通じて、より良い世界を作ることに全力を尽くす覚悟です。私がどんな人間であるか——思いやりがあり、親切で、責任感のある人間であることを、皆さまに見ていただけたらと思っています。

Three years ago, allegations of misconduct were made by several ex-relationships on web-press and on social media that led my musical partner since all time Jon Auer to quit our dear band The Posies and led many followers to feel sad and upset with me. I would never want to harm anyone with whom I have a relationship – sexual or otherwise. Consent has been the foundation of every sexual relationship I' ve had, and violence has never been a part of any of those relationships. There was no trial and I' ve categorically denied these allegations -- so did my wife Dominique Stringfellow. I did make a statement about these allegations in June of 2022, it's still available on my social media should you wish to know more.

That said, and at the same time, I also acknowledge that human relationships are deeply complex, and the facts, feelings, and memories surrounding such situations are as varied as the individuals involved. I understand that my perspective alone cannot fully encompass the entire perspective of these situations. While I've denied these specific allegations, I did feel responsible for creating conditions that could lead people to be upset with me and feel emotionally hurt by me. The freedom that I shared with my wife in the context of our open marriage led to some unhealthy situations. I sincerely apologize for any negative impact I may have had, and I am truly sorry for any emotional pain I may have caused unintentionally to anyone. I express my deep regrets. I understand that the choice to accept or disregard these sincere apologies belong to those who feel hurt and that some may refuse them. I truly apologize to the people who have been following me who felt sad and upset with me. I hope all the people who felt hurt will heal.

Going through deep introspection, I' ve made radical changes in myself and how I live my life. My new album 'Circuit Breaker' is the chronicle of this journey through hardship, the long path of resilience, change and healing. I couldn' t have seen this through without the help of my loved ones-- my wife and my daughter--who were by my side throughout this period of change. I recalibrated my life and processed a lot internally. My open marriage is now closed, and I' m fully devoted to my family. I' m absolutely dedicated to making the world a better place through friendship and music. I hope you'll see for yourself who I am: a caring, kind, and responsible human being.

Ken Stringfellow
December 2, 2024

今回、来日公演の実現にあたり、Ken から「日本でライブをすることは可能だろうか？」と連絡をもらった際の正直な気持ちをお伝えします。

3年前、Ken が性的不適切行為によって複数の女性から告発されたことについては当然ショックを受けていました。東日本大震災の直後にもかかわらず来日してくれた The Posies の来日公演は THISTIME にとって、そして 10 代から彼らの大ファンであった自分にとって本当に夢のような時間で、いまでも決して忘れることはない素晴らしい出来事でした。その来日メンバーであった、ドラマーの Darius、そしてベースの Matt がこの世を去り、その上、最強のあの二人が袂を分かつことになるなんて当時は想像していませんでした。ただ、告発に関する報道を目にした際、私は事実関係以前に「これは起こるべくして起こったことなのかもしれない」と思いました。それはショックよりも先に受け入れてしまった感覚でした。Ken の自由奔放なライフスタイルは周知の事実であり、私がこれまで接してきた彼の人物像もそれを裏付けるものでした。また、十数年前には、今日では到底許されないような行為が曖昧な形で見過ごされていた時代が確かに存在していました。そのため、怒りではなく「そういうこともあるのだろう」と、どこか他人事のように納得していた自分がいました。このように感じたこと自体、私が「古い」価値観を持った人間である証拠でもあるのかもしれない。

あの優しく温かな John Auer を含め、最も大事なものを失い、彼の周囲から蜂の子を蹴散らすように人が去っていく状況を経験したのでしょう。ライブについての話から始まりましたが、どうしても避けて通れないことについてメールを重ねました。そして、彼は最後に残った自分の内面の最も深い部分と、そして何より家族に本当に全力に向き合っているんだなと受け取りました。私自身も、過去に驕った態度が原因で周囲から人が離れてしまった経験があります。その経験もふまえ「古い」あの時代に作られた価値観をちゃんと塗り替えるため、改めていかなる性加害、性的な不適切行為、立場を利用した暴力にも断固として反対します。

同時に、有名人の性加害に関する報道が頻繁に取り上げられ、知人友人でも似た問題を抱えるケースが増えている現代において、何事も即座に判断してしまう危険性についても丁寧に考える必要があると感じています。今回、告発をした方が今回のライブを目にすることでまた傷ついてしまうことがあるのではという不安もあります、必要であれば、彼は謝罪だけでなく、法的な責任を負うべきです。ただし犯罪者と断定されていない現時点で、彼が音楽を作る権利や素晴らしい音楽そのものが否定されるべきではないとも思います。今回、彼との対話を続けた結果、彼の自己防衛、家族への愛、反省、癒やし、心の変遷のすべてが入ったアルバム『CIRCUIT BREAKER』に触れたことで、来日公演を引き受けることに決めました。

ライブの実現にあたり、彼に日本のファンに向けての声明をお願いしました。

海外での報道を見るにつけ、まだ埋まらない両者の壁というものがあることは感じながらも、何よりも関係した人の数だけ気持ちや認識の違いが存在するという事に立ち返って、反省し謝罪してほしいとあらためて伝え、彼が幾度ものリバイスを重ねたものです。これによってまず公演の発表が遅れてしまったことをまずはお詫びいたします。お待たせしてしまったことを心よりお詫び申し上げます。そして、このような形で私自身の気持ちをお伝えすることをご容赦いただければ幸いです。

株式会社 THISTIME 代表 藤澤慎介